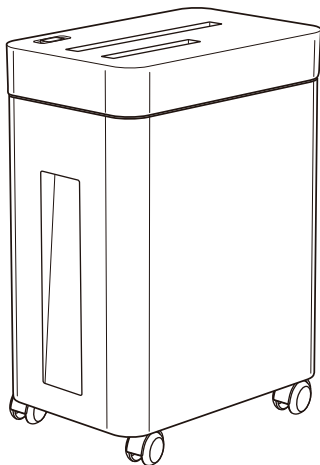




IRIS OHYAMA

室内・家庭用



パーソナル シュレッダー KP10HCS

取扱説明書

保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

この商品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 通話料無料

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 通話料無料

0800-170-7070

受付時間 平日9:00～17:00、土・日・祝日9:00～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは

通話料無料

0800-888-2600

Webからの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください

180618-KTK-KTK-01
P210618-KTK-CXR-01

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 万一煙が出たり、焦げくさいなど異常がある場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電のおそれがあります。使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。



- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけない
火災・感電の原因になります。



- スプレーをかけない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
引火して火災の原因になります。



- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナーなど）、火の気のあるもの（たばこ・線香など）、可燃性のもののそばで使わない
火災の原因になります。



- 不安定な場所に置かない
転倒・落下して、けがや、物品の破損の原因になります。



- 上に乗ったり、物を置いたりしない
けがや、物品の破損の原因になります。



- 電源プラグのほこりは定期的
に取る

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。



- 電源プラグはコンセントの奥
まで確実に差し込む

ショートによる火災・感電の原因になります。



- お手入れや点検、移動の際は、
必ず電源プラグをコンセント
から抜く

感電やけがの原因になります。



- ぬれた手で電源プラグの抜き
差しをしない

感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷
んだり、コンセントの差し込
みがゆるいときは使わない

ショートによる火災・感電の原因になります。



- コンセントや延長コードの定
格を超える使いかたをしない

火災の原因になります。



- 電源コードをたばねて通電し
ない

過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。



- 電源コードを傷付けない
- 持ち運び時や収納時に電源
コードを引っ張らない

傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、はさみ込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 交流100V以外では使わない

火災・感電の原因になります。



- 乳幼児に電源プラグをなめさせ
ない

けがや感電の原因になります。



- 子どもに使用させない

重大事故の原因になります。

安全上の注意 つづき



- 投入口や排出口に物や手を入れない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 髪の毛を投入口に近づけない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



- 衣類の裾やネクタイなどを投入口に近づけない
- ネックレスなどのアクセサリを投入口に近づけない
細断部に引き込まれるおそれがあります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ずプラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- シュレッダー以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。



- 布や紙、ビニール袋などでおったりふさいだりして運転しない
- ほこり、粉塵の多い場所で使用しない
過熱して火災の原因になります。

使用上の注意

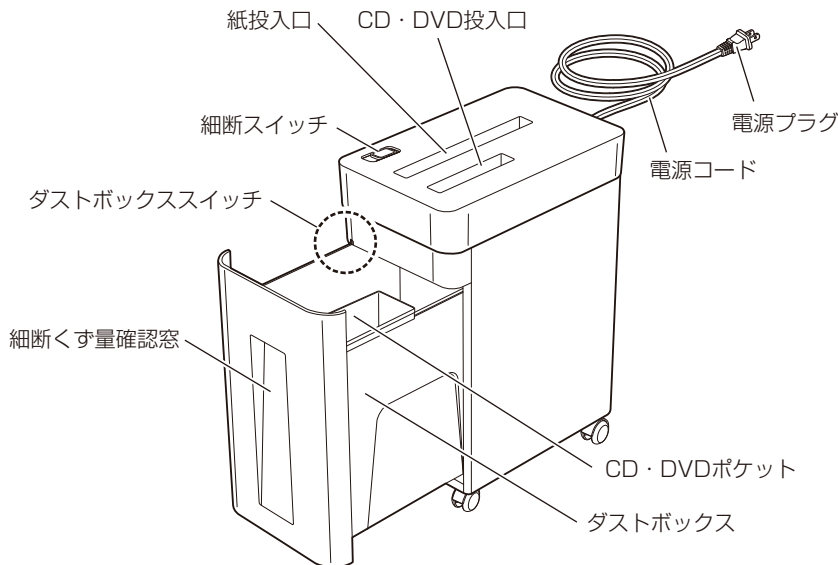
- 使用中、本体が温かくなりますが異常ではありません。
- 定格細断枚数・定格時間内で使用してください。
本製品の定格時間は10分です。それ以上の連続使用はしないでください。また、連続使用後は必ず1時間以上休止してください。
- 細断くずは、ダストボックスいっぱいまでためないでください。
性能の低下や故障の原因になります。
- 次のような物はいれしないでください。
 - ・フィルム・OHPシート・ポリ袋・ビニールなど
 - ・カーボン紙・感熱紙・湿った紙・シール・タック紙・粘着テープ・新聞紙など故障の原因になります。
- クリップ・ピン・ステープラの針などをつけたまま細断しない
- 次のようなことはしないでください。
 - ・本機以外のダストボックスやくず入れを組み合わせて使用する
 - ・必要以上に逆転させる故障・誤動作・細断くずの飛び散りの原因になります。
- 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たらないところに設置してください。
変形・変色したり、誤動作したりする場合があります。
- 台所など、湿気や油煙の多い場所では使用しないでください。
長期間そのような場所で使用すると、ほこりが内部に付着して、取りきれないことがあります。
- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

廃棄について

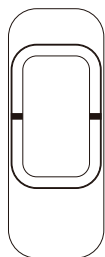
- 製品や梱包材、細断くずの廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

本製品は、出荷前に1台ずつ細断テストを行っています。テスト後に細断くずの除去を行っていますが、カッターに付着した細断くずが取りきれず、輸送中にダストボックスに落下することがあります。

各部の名称



■ 細断スイッチ



正転

正転

紙の投入にかかわらず、カッターが回転を続けます。紙がつまったときなどにも使用します。

自動

自動

紙を投入すると自動的に細断が始まります。細断が終了すると、自動的に停止します。

停止

停止

細断が終わったらこの位置にします。移動したり細断くずを捨てるときは、必ずこの位置にしてください。

逆転

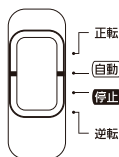
逆転

紙の投入にかかわらず、カッターが逆転します。紙がつまったときに使用します。

使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込む

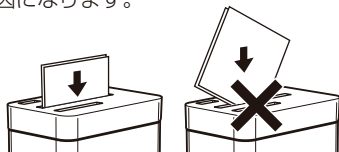
2 細断スイッチを**自動**にする



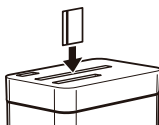
3 紙・プラスチック製カードは、上からまっすぐ紙投入口の中央に入れる

- ・プラスチック製カードを細断するときは、ダストボックス内の細断紙くずを捨ててください。
- ・自動的に細断が始まります。

※ 紙はまっすぐに投入してください。紙詰まりの原因になります。

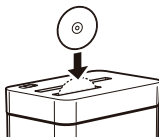


※ プラスチック製カードは、1枚ずつ縦にして入れてください。横にすると、細断されないことがあります。



CD・DVDは、CD・DVD投入口の中央に入れる

- ・CD・DVDは1枚ずつ入れてください。
- ・自動的にカッターが回転して5分割し、読み取り不能にします。



一度に細断できる最大枚数(最大細断枚数)

A4 コピー用紙 **10枚** 以内
(64g / m²)

連続して細断できる枚数(定格細断枚数)

A4 コピー用紙 **8枚** 以内
(64g / m²)

CD・DVD・プラスチック製カード **1枚**

- 紙の細断能力は、紙質、湿度などにより変わります。
- 連続投入を避け、確実に細断しきってから次の紙を投入してください。
- 投入口中央の感知センサーを通らないと、細断は始まりません。
- 紙・プラスチック製カードとCD・DVDを同時に入れないでください。
- CD・DVDを、紙・プラスチック製カード投入口に入れないでください。
- 紙とプラスチック製カードの細断くずが混じらないように、細断くずを捨てながら使用してください。

・細断が終了すると、自動的にカッターの回転が停止します。

4 使い終わったら、細断スイッチを**停止**にし、電源プラグをコンセントから抜く

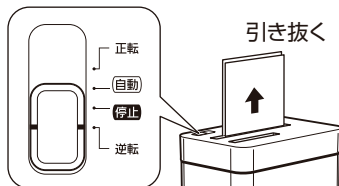


細断が途中で止まったら

一度に大量の紙を投入したり、斜めに投入したりすると、紙が詰まって細断が停止することがあります。そのようなときは、次の手順にしたがって、紙を取り除いてください。

1 すみやかに細断スイッチを**停止**にする

2 細断スイッチを**逆転**にして、つまった紙を取り除く



・紙を取り除きにくい場合は、無理に引っ張らず、左右にゆすりながら少しずつ引き抜いてください。

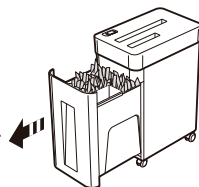
※ 細断スイッチを**逆転**にしても動かない場合は、安全装置が作動しています。(→「安全装置について」参照)

- 細断が途中で止まったまま放置しないでください。故障の原因になります。
- ダストボックスがいっぱいのまま逆転しないでください。ダストボックス内の細断くずが巻き上げられて、紙詰まりの原因になります。

細断くずがたまったら

1 細断くずを捨てる前に、必ず細断スイッチを**停止**にし、電源プラグを抜く

2 ダストボックスを引き出す



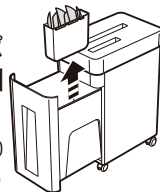
3 紙・プラスチック製カードは、ダストボックス内の細断くずを捨てる

※ ごみ捨ては、ダストボックスの8分目程度(A4コピー用紙約180枚)で、こまめに行ってください。紙詰まりの原因になります。

※ プラスチック製カードを細断したときは、毎回細断くずを捨ててください。

CD・DVDは、ダストボックス内のCD・DVDポケットを取り出して、細断くずを捨てる

※ ポケットにはCD・DVDが5枚以上たまらないようにしてください。



4 ダストボックスを本体に正しくセットする

※ ダストボックスを正しくセットしないと、ダストボックススイッチが入らず、細断できません。

※ ダストボックスにポリ袋などを取り付けしないでください。ダストボックススイッチが誤動作するおそれがあります。

安全装置について

過熱防止装置

細断が途中で停止し、細断スイッチを正転または逆転にしても動かない場合



過熱防止装置が働いています。

定格時間を超えて細断を続けるなどして、モーターに負担がかかって異常に温度が上昇すると、細断を停止します。

過熱防止装置が働いたときは、細断スイッチを**停止**にし、約1時間放置して、細断機構が冷めてから使用してください。

ダストボックススイッチ

カッターが動かない場合



ダストボックススイッチが働いています。

細断くずを捨てる時やダストボックスが本体に正しくセットされていない場合に本体が電源を遮断する機能です。

電源スイッチを**停止**にして、ダストボックスを本体に正しくセットしてください。



警告

●細断スイッチが正転や逆転のままダストボックスを本体にセットすると、カッターが急に回転し大変危険です。

お手入れ



警告

●お手入れは、必ず細断スイッチを**停止**にし、電源コードを抜いて行ってください。

●アルカリ性の強い洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

本体・ダストボックス

- ・水でぬらして固く絞った柔らかい布で拭いてください。
- ・汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。

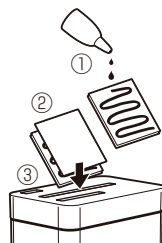
カッター

アイリスオーヤマ製シュレッター用簡単お手入れシート（別売）を使用する場合

- ・簡単お手入れシートを細断してください。細断すると、潤滑油が行き渡り、動作を滑らかにします。

コピー用紙を使用する場合

- ①コピー用紙を1～2枚重ね、1番上の用紙にミシン油を塗る
- ②ミシン油を塗ったコピー用紙の上に、さらにコピー用紙を1枚重ねる
- ③細断する



保管について

- ・長期間使用しない場合は、本体にポリ袋などをかぶせて、直射日光の当たらない湿気の少ない場所へ保管してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
細断しない 投入しても、 カッター刃が 回転しない	●電源プラグがコンセントから抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●定格枚数以上入れている	●細断スイッチを 逆転 にして、紙・プラスチック製カード・CD・DVDを引き抜いてください。取り除いた後、適正枚数にして再度細断してください。
	●紙・プラスチック製カードとCD・DVDを同時に投入した	
	●CD・DVDを連続で投入した	●CD・DVDは1枚ごとに、細断音がしなくなってから投入してください。
	●投入口内部・紙センサーに紙が詰まっている	●細断スイッチを 正転 にして、内部の紙を取り除いてください。
	●クリップなどの金属片や異物が刃の中にかみ込んでいる	●一度逆転させた後、かみ込んでいるものを取り除いてください。
	●ダストボックスが本体に正しくセットされていない	●ダストボックスを正しくセットしてください。細断くずがいっぱいだったら捨ててください。
	●安全装置が働いている	●細断スイッチを 停止 にして、モーターの温度が下がるまで約1時間お待ちください。(→安全装置について) ●それでも直らない場合は、修理専用コールにお問い合わせください。
ひんぱんに過熱防止装置が働く	●カッターが汚れている	●「お手入れ」を参照してカッターのお手入れをしてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源電圧	AC 100V、50 / 60Hz
定格消費電力	140W (50Hz) / 150W (60Hz)
投入幅	紙投入部：225mm、CD・DVD投入部：122mm
細断サイズ	3.9×32mm
細断速度	2.0m/分 (50Hz) 2.3m/分 (60Hz)
最大細断枚数	A4コピー用紙（上質紙64g / m ² ）10枚、CD・DVD、プラスチック製カード：1枚
定格細断枚数	A4コピー用紙（上質紙64g / m ² ）8枚、CD・DVD、プラスチック製カード：1枚
定格時間	10分（連続で使用できる時間）
安全装置	サーマルプロテクター、ダストボックススイッチ、温度ヒューズ
外形寸法	幅230×奥行360×高さ490mm
質量	9.3kg
電源コード長さ	約1.6m

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

パーソナルシュレッダー KP10HCS

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日*		年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：1 年間
お客様	ご芳名		* 販売店	住所・店名
	ご住所 〒			
電話 () -		電話 () -		

※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷

- お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。